

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	課題研究
科目基礎情報						
科目番号	0072		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	情報工学科		対象学年	4		
開設期	後期		週時間数	4		
教科書/教材						
担当教員	渡邊 孝一,SAPKOTA ACHYUT,丸山 真佐夫,和田 州平,栗本 育三郎,齋藤 康之,和崎 浩幸,米村 恵一,大枝 真一,吉澤 陽介					
到達目標						
数百行程度のプログラム規模が想定される問題に対して、それを解くためのプログラムを設計、実装し、文書化するソフトウェア開発のプロセスを遂行する基礎的な能力を習得する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
プログラム設計能力	設定された問題を解くための優れたプログラムを設計できる。		設定された問題を解くためのプログラムを設計できる。		設定された問題を解くためのプログラムを設計できない。	
プログラム実装能力	可読性、保守性に優れたプログラムを実装できる。		設定された問題を解決するプログラムを実装できる。		設定された問題を解決するプログラムを実装できない。	
ドキュメンテーション能力	保守、拡張作業の観点から優れたプログラム使用の文書化ができる。		プログラムの仕様を文書化できる。		プログラムの仕様を文書化できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	小さなゲームを題材として、プログラムの設計、実装、文書化の手法を学習する。また、グループでのプログラム開発の過程として設計を行う。					
授業の進め方・方法	教員からの指示は最小限にとどめ、受講者自身の考えにもとづいて設計、実装する。					
注意点	これまでに講義で学習したデータ構造、アルゴリズムの知識を、現実の問題、実際のプログラミングに対して積極的に適用してみること。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	4thQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
評価割合						
			レポート		合計	
総合評価割合			100		100	
プログラム設計能力			40		40	
プログラム実装能力			40		40	
ドキュメンテーション能力			20		20	